

第1回 誠愛アカデミーを開催しました

～認知症を理解するから“支える”へ。～

6月18日、第1回誠愛アカデミーを開催し、院内の多職種72名が参加しました。

今回のテーマは、「認知症を理解するから“支える”へ。」。長尾院長を講師に迎え、認知症の方の行動や心理症状をどのように理解し、その人らしさを大切にしながら支えていくかについて、具体的な事例を交えながら学びました。

アンケートでは、参加者全員が「理解できた」と回答し、97.2%が「今後の業務に活かせる」と回答しました。また、「具体的な事例が多くわかりやすかった」「多職種の視点を知ることができた」など、多くの前向きな感想が寄せられました。

今後学びたいテーマとしては、カスタマーハラスメント対応や認知症患者の薬、疾患や手術の知識、多職種連携、失語症患者への対応など、現場で役立つさまざまな声が挙がりました。

誠愛アカデミーでは、職種の垣根を越えて学び合い、日々の実践につながる学びの場を今後も継続していきます。

学びあい、支えあい、よりよいケアへ。

これからも、患者さんご家族に寄り添う質の高い医療・ケアの実践を目指してまいります。